

「二科展 入選」



南病棟に療養中の大友和弘さんが、二科展に入選しました！！大友さんは、ワンキーマウスとワンキースイッチでパソコンのカーソルを動かし描いています。他にもポストカードにイラストをデザインしたり、当院で開催された市民公開講座のポスターを手がけたり、意欲的に作品制作に取り組まれています。今回の入選について感想を伺いました。また作品をしばらくの間お借りし、院内に展示していますのでご覧ください。

療育指導科 児童指導員 島貫

僕は、筋肉がだんだん弱くなる

進行性筋ジストロフィーという病気です。

今回は、二科展のデザイン部門で初応募し入選しました。

このデザインは、PC を使い一か月かけて完成しました。

「心の色」というタイトルです。

心の色は時の流れで色が変わっていくし、人それぞれ違う。

時計と木は時を表し、大きい目は世界の人々を見ている。

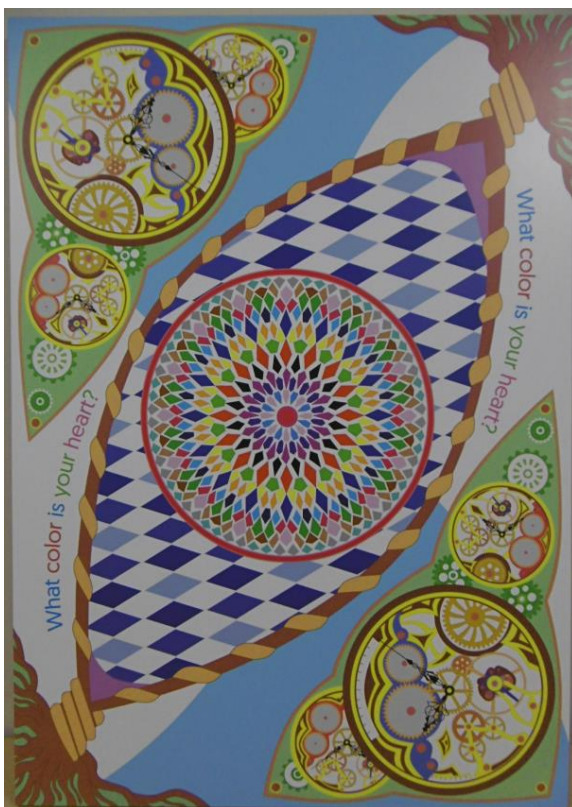
その思いを描いてみました。

病気があってもなくても、目標に妥協することなく挑戦することは結果はどうあれ必要だと思います。

人生は一度キリなのだから、今を大事に生きていきたいと思っています。

この作品を見ていただいた方々の心の色が
明るい色になる事を願っています。

大友 和弘



作品「心の色」



「大友和弘さん」



「入選の盾」